

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内

使用条件

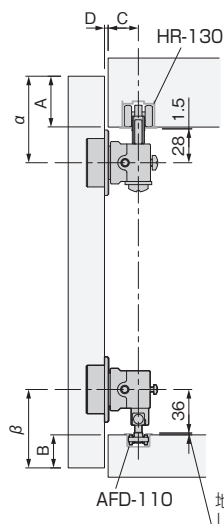
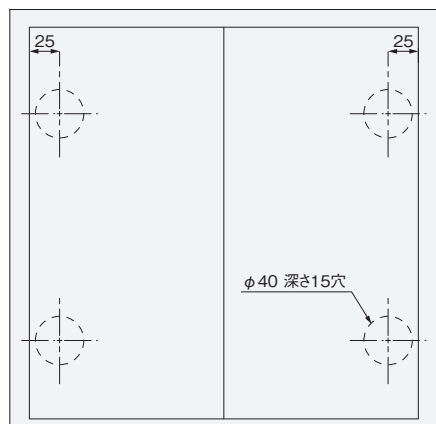
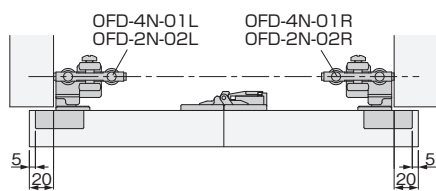
◇折戸1組の総質量:30kg以下 ◇戸の厚さ:20mm以上 ◇折戸1組の戸幅:800～900mm

※折戸1組とは2枚の戸板を丁番で接続した状態を示しています。

折戸を構成する戸の枚数は2枚に限ります。3枚以上の連結はできません。

設計ガイド

■金具の納まり参考図



●レールの取付け位置(C)とすきま(D)との関係表

C	D
28	0
27	1
26	2
25	3

※前後調整ねじ(次ページ参照)を操作することにより戸を前方向に+3mmまで移動することができます。

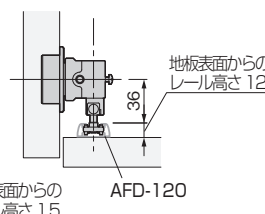
●上下かぶせ代

上部のかぶせ代Aおよび下部のかぶせ代Bは任意に設定することができます。

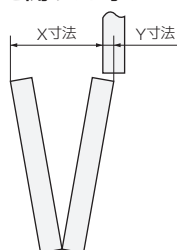
$\alpha = A + 28 + \text{レール高さ}$ (HR-130は1.5mm, HR-150は23.5mm)

$\beta = B + 36 + \text{レール高さ}$ (AFD-110は1.5mm, AFD-120は12mm)

※上記寸法より下方へ8mm調整可。



■戸を開けた時のX・Y寸法



X寸法とは、開口部内に干渉する数値を表しています。内側に引出しなどを設置する場合にご考慮ください。

Y寸法とは、側板(または仕切板)に干渉する数値を表しています。

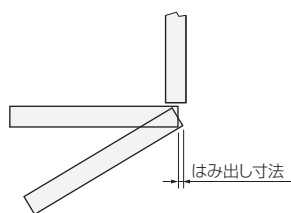
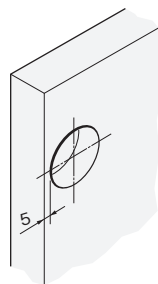
X寸法=戸厚+120mm (フリーオープンタイプの場合)

X寸法=戸厚+143mm (吊元固定タイプの場合)

Y寸法=戸厚-6mm

※上記の計算式は丁番HD-50を使用し、戸厚20～30の時に適用されます。

■吊元側のはみ出し寸法 (吊元固定タイプの場合)

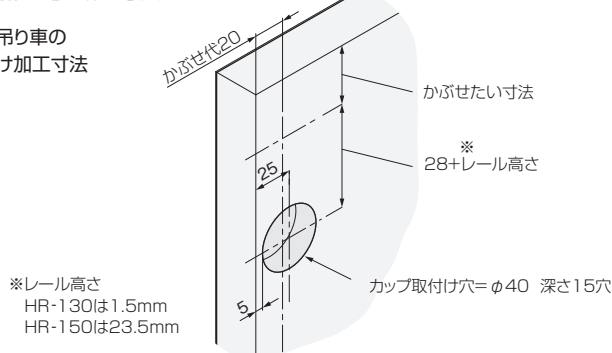


はみ出し寸法表

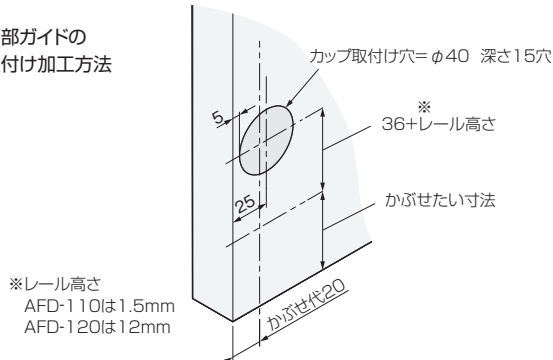
戸厚	はみ出し寸法
20	1.2
21	1.4
22	1.7
23	2.1
24	2.4
25	2.8
26	3.3
27	3.7
28	4.3
29	4.8
30	5.5

■戸の加工寸法参考図

上部吊り車の取付け加工寸法



下部ガイドの取付け加工方法



※レール高さ
HR-130は1.5mm
HR-150は23.5mm

※レール高さ
AFD-110は1.5mm
AFD-120は12mm